

那覇市長 様

令和 3 年 10 月 19 日

団体名 一般社団法人観光危機管理研究所

代表者 鎌田 耕

担当者 高橋 海奏

新型コロナウイルス感染症対応『市民活動チャレンジ助成事業』

中間報告書

令和4年6月30日付け、那覇市指令市ま第1031号で交付決定の通知を受けた当該事業について、下記のとおり報告します。

| | | |
|----------------|---|---|
| 1.事業名 | 活動再開！しっかり対策！市民活動におけるコロナ対策サポート | |
| 2.実施内容 | (何をいつ実施したか(事務局会議は除く)、対象者や実施場所など) ①「おかあさんコースにおけるコロナ対策」(セミナー開催、6/27) ②「高校文化祭におけるコロナ対策」(相談、7/8) ③「留学生向けコロナ勉強会」(セミナー開催、7/29、掲載メディア：NHK沖縄、沖縄タイムス、琉球新報) ④「ヤールーキャラバンにおけるコロナ対策」(相談・準備、8/26) *台風によりイベントは中止 ⑤「トークイベント「どんな市長になりたいの？」におけるコロナ対策」(相談・準備・実地、10/1) ⑥「保育施設におけるコロナ対策」(セミナー開催、10/17、掲載メディア：NHK沖縄、琉球新報) | |
| 3.これまでの活動の振り返り | 【良かった点】 ・多方面の市民活動についてリスクコミュニケーションの機会を持つことができた ・イベント開催に係るコロナ感染のリスクを軽減することができた ・留学生のワクチン接種に関して、那覇市ワクチン接種推進室と連携して、手続き・手順の整理を行い、アナウンスを行うことができた ・メディア掲載(新聞、テレビ)を通じて、市民活動におけるコロナ対策の意義を周知することができた | 【改善点・今後につなげる点】 ・プラットフォームとなるFacebookページを開設し、情報を発信する ・留学生のワクチン接種等、継続性が求められる活動については、引き続きサポートを行う |
| 4.今後の事業予定 | (何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) 【実施予定】 ・「若狭地域の祭りにおけるコロナ対策」(相談・準備、10/28) 【今後の方向性】 ・プラットフォームとなるFacebookページを開設し、これまでに実施したコロナ対策をモデルとして紹介する。これにより、今後の市民活動の再開及び安全な実施につなげる ・第8波に備えた対策及びリスクコミュニケーションの推進 ・那覇市関係課、関係機関、校区まち協との連携体制の構築 | |

| | | |
|------------------------------------|---|--|
| <p>5.写真 (簡単な説明文を記入)</p> |  <p>(県内9つの日本語学校が参加@留学生向けコロナ勉強会)</p> |  <p>(子どもが参加するイベントで「感染させない」「感染しない」ために@ヤールーキャラバン事前研修会)</p> |
| |  <p>(小中高生と予定候補者が安心して話せる環境づくり@「どんな市長になりたいの？」におけるコロナ対策)</p> |  <p>(保育団体、保育養成校、メディアが参加して第7波までの総括と第8波に向けた対策の検討@保育施設におけるコロナ対策)</p> |
| <p>6.活動の成果目標</p> | <p>サポート（相談、準備、実地）：月1件（令和5年2月末までに計8件）</p> | |
| <p>7.現時点の成果目標達成度 (例：60%達成)</p> | <p>75%達成</p> | |

* 10月14日（金） 提出済

* 提出方法：メールにて提出

* 提出いただいた中間報告書は、ホームページにそのまま掲載予定です。枠を広げて構いませんが、2ページに収まるように記入してください。

* 中間報告書は、報告会で参加者に配布予定です。この報告書をもとに報告発表していただいても構いません。